

## 特 集

# スポーツで元気なまちに

3年後の2020年には、日本でオリンピック・パラリンピックが開催されます。

今から、53年前の1964年に開催された東京オリンピックでは、日本が大きく変わりました。競技用施設や首都高速道路、東海道新幹線の開通、世界各地からの観戦客用の宿泊施設などの建設や整備で、首都圏の都市機能が飛躍的に発展するとともに、その後の高度経済成長の足がかりとなるものでした。

さらに、東京オリンピックは日本にスポーツを普及させた大きな功績があります。日本サッカーリーグの誕生、スポーツクラブの大衆化など、スポーツが私たちの日常生活の一部となるきっかけにもなりました。

かつてのオリンピックが、日本を元気にしたように、3年後に向けたさまざまな取り組みが全国各地で進められています。

スポーツには、自分の限界へ挑戦する競技スポーツだけでなく、健康づくりや仲間との社交の場として、楽しむための生涯スポーツがあります。

高齢化が進む野田市においても、子どもから高齢者まで、すべての市民がスポーツを、「いつでも、どこでも、いつまでも」楽しめる機会を増やす取り組みを進めています。

将来、健康で活力ある市民が一人でも多い野田市になるよう、スポーツでまちを元気にしていきます。

